



「106万円の壁」撤廃、7割超が影響ありと予想 最大の懸念は"働き控え"

介護現場の社会保険適用拡大に関する意識調査

介護現場の社会保険適用拡大に関する意識調査

「106万円の壁」撤廃、
7割超が影響ありと予想
最大の懸念は"働き控え"



レバウェル株式会社(<https://corp.levwell.jp/>)が運営する、介護職を対象とした求人・転職サービス「レバウェル介護」(<https://job.kiracare.jp/>)は、全国の介護サービス事業所・施設でシフト管理・人員配置・採用等の業務に関わる方518名を対象に、2026年10月以降予定されている社会保険適用拡大(いわゆる「106万円の壁」撤廃)*1に関する意識調査を実施しました。

*1: 社会保険適用拡大について

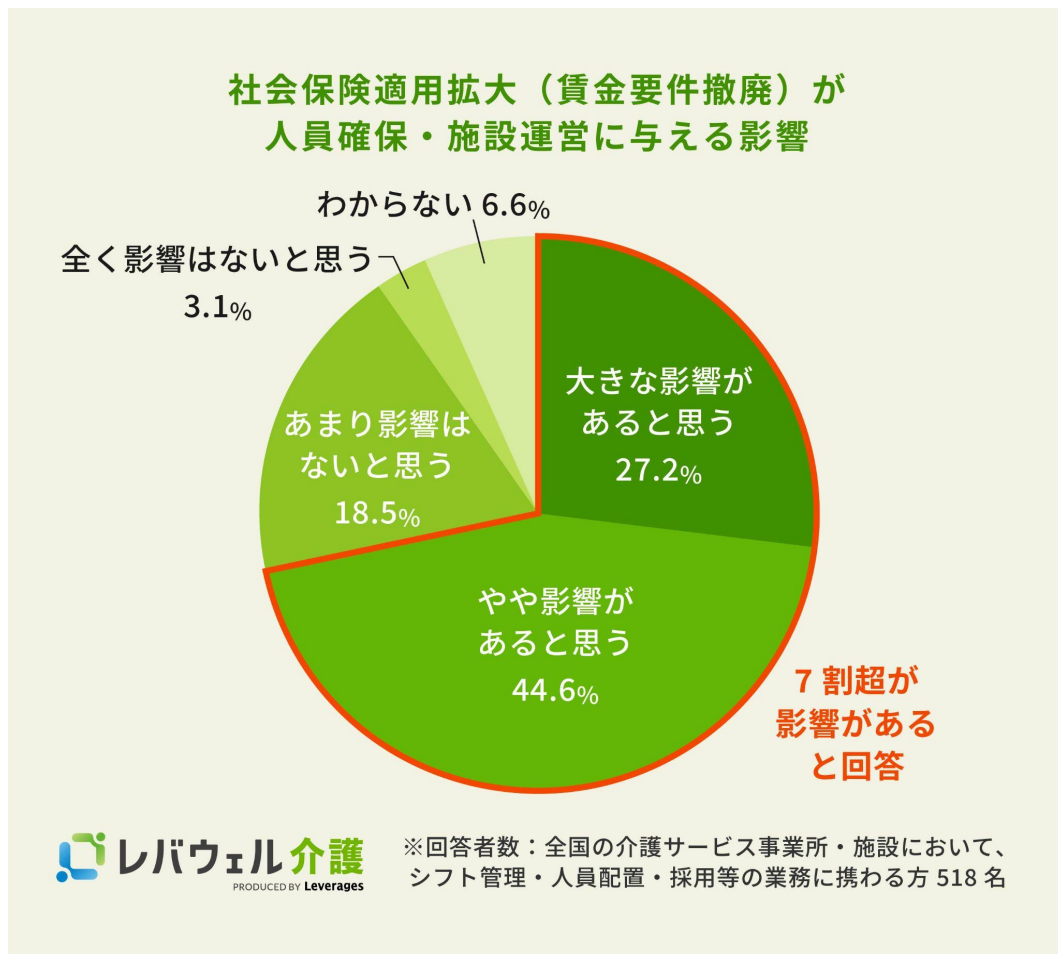
2026年10月より、短時間労働者の社会保険加入要件から「月額賃金8.8万円以上(年収換算約106万円以上)」の賃金要件が撤廃される予定です。また、企業規模要件についても2027年以降、段階的に縮小・撤廃される見込みです。本調査では、こうした今後の適用拡大を見据え、介護現場全体の意識を調査しています。

〈調査サマリー〉

1. 介護現場の7割超が、社会保険適用拡大による人材確保や施設運営への「影響あり」と予想
2. 制度改正による最大の懸念は「働き控えによる人手不足の悪化」

1. 介護現場の7割超が、社会保険適用拡大による人材確保や施設運営への「影響あり」と予想

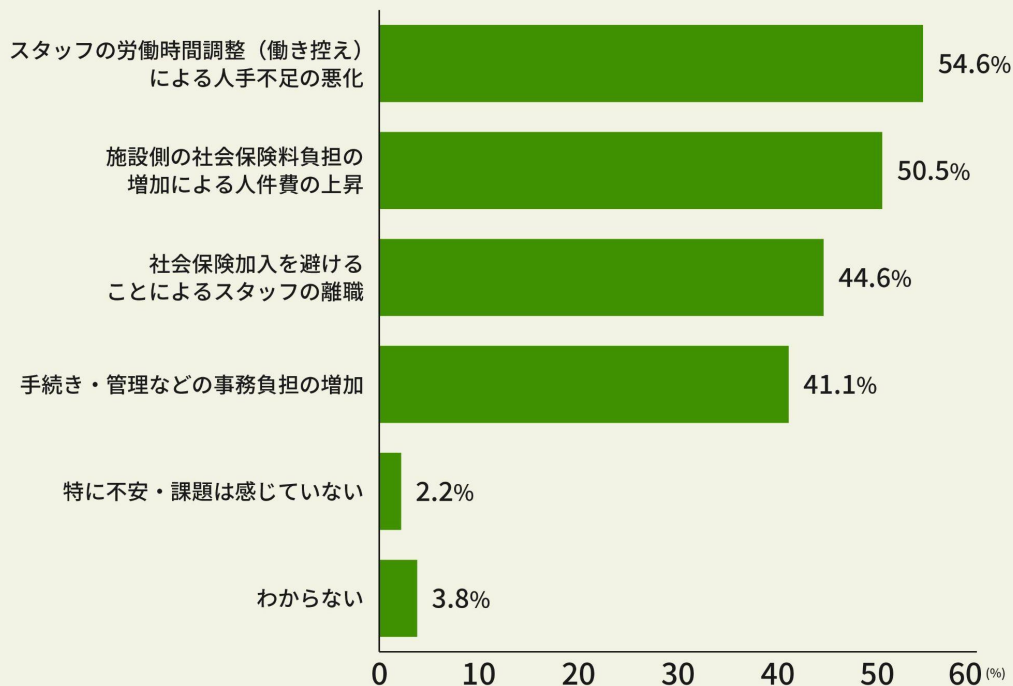
介護サービス事業所・施設でシフト管理・人員配置・採用等の業務に関わる方に対し、今年10月以降で予定されている社会保険適用拡大の制度概要を提示した上で、勤務先の人材確保や施設運営への影響を聞いたところ、「大きな影響があると思う(27.2%)」「やや影響があると思う(44.6%)」を合わせ、7割超が「影響がある」と回答しました。



2. 制度改正による最大の懸念は「働き控えによる人手不足の悪化」

制度改正による影響があると回答した介護サービス事業所・施設の担当者に、現時点で懸念していることを聞いたところ、「スタッフの働き控えによる人手不足の悪化(54.6%)」が最多となりました。次いで「施設側の社会保険料負担の増加による人件費の上昇(50.5%)」、「社会保険加入を避けることによるスタッフの離職(44.6%)」となりました。社会保険適用拡大に伴い、さらなる人手不足や人件費負担の増加を懸念する事業所が多いことがうかがえます。

社会保険適用拡大（賃金要件撤廃）で懸念していること（複数回答）



※回答者数：全国の介護サービス事業所・施設でシフト管理・人員配置・採用等の業務に携わる方のうち、「影響がある」と回答した 372 名

〈レバウェル株式会社 取締役社長 小西 東 コメント〉

2026年10月より、令和7年年金制度改正法に基づき、短時間労働者の社会保険加入要件から月額賃金8.8万円以上の賃金要件が撤廃される予定です。これにより、今後は「週20時間以上」という労働時間がより重要な基準となり、社会保険への加入を避けるために勤務時間を調整するなど、短時間労働者の働き方にも変化が生じる可能性があります。

そこで今回、慢性的な人手不足が続く介護現場において、人材確保や施設運営にどのような影響が見込まれているのかを調査しました。その結果、介護現場の7割超が「制度改正による人材確保・施設運営への影響が生じる」と予想しており、特に「働き控えによる人手不足の悪化」を懸念する声が多くみられました。

今回の制度改正に限らず、慢性的な人材不足が続く介護現場では、多様な人材が希望に応じて働き続けられる環境づくりが求められています。同時に、事業者が状況に応じて適切な人材確保の手段を選択できることも、今後ますます重要になると考えています。

弊社では人材紹介・派遣・スカウトなど、事業者のニーズに応じた多様な採用手段を提供するとともに、求職者一人ひとりに適した働き方を支援することで、介護現場の人材確保に貢献してまいります。

<調査概要>

調査年月:2026年7月10日(金)~2026年7月13日(月)

調査方法:インターネット調査

調査主体:レバウェル株式会社

実査委託先:株式会社マクロミル

対象者:全国の介護サービス事業所・施設でシフト管理・人員配置・採用等の業務に携わる方

回答数:518名

■「レバウェル介護」(<https://job.kiracare.jp/>)

レバウェル介護は、介護職に特化した求人・転職/派遣サービスです。日本の超高齢化社会に伴い、介護需要が年々高まる中、介護人材の確保と定着は大きな社会課題となっています。レバウェル介護では、専任アドバイザーが、全国の介護施設・病院・在宅介護事業所の豊富な求人情報の中から、求職者のスキルや希望条件に合った最適な職場をご提案。スピーディーかつ丁寧なサポートで、一人ひとりの転職を支援します。月間ユーザー数は56万人以上、掲載求人数は日本最大級の10万件以上(*1)にのぼります。(*1:2026年3月時点)

レバウェル株式会社(<https://corp.levwell.jp/>)

レバウェル株式会社は、「この国のウェルネスを支える」をビジョンに掲げ、医療・福祉・ヘルスケア業界に特化した人材関連事業およびSaaS事業を展開しています。日本の超高齢化社会において深刻化する労働力不足に対し「人材供給・最適配置」「新たな働き手の確保」「生産性向上」の観点から課題解決を支援し、誰もが安心して医療・福祉・ヘルスケアサービスを受けられる社会の実現に貢献しています。

レバウェル株式会社は、レバレッジ株式会社のグループ企業です。

▽『レバウェル』 医療・介護・保育・ヘルスケア業界に特化した求人・転職プラットフォーム

<https://levwell.jp>

▽『レバウェルスクール介護』 介護資格取得スクール

<https://job.kiracare.jp/info/school/>

▽『わんコネ』 医療福祉施設向け入退院支援SaaS

<https://one-conne.com/>

レバレッジ株式会社(<https://leverages.jp/>)

本店所在地:東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア24階/25階

代表取締役:岩槻 知秀

資本金:5,000万円

設立:2005年4月

事業内容:IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業、SaaS事業、M&Aコンサルティング事業 など

「社会課題の解決」を軸に、IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業・SaaS事業、M&Aコンサルティング事業など、国や業界をまたいだ様々な領域で60以上のサービスを展開。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2025年度は年商1700億を突破しました。業界を絞らないポートフォリオ経営と、各分野のスペシャリストが集うインハウスの組織体制で、時代を代表するグローバル企業を目指します。(会計基準変更後)

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ
レバレッジ株式会社 広報部
TEL:03-5774-2900 MAIL: pr@leverages.jp